



# ウミガメものがたり

すずき 鈴木まもる作      どうしんしゃ 童心社

だれもいないすなはま。ウミガメのおかあさんがたまごをうみにきました。うまれた子ガメたちはうみにむかいます。うみにつくまでも、うみのなかでも、きけんがいっぱい。おおきなさかなやとり、サメやシャチからうまくにげながら、おおきくそだっていきます。一万キロもはなれたカリフォルニアのうみまでわたったウミガメは、やがて日本にもどってきます。あたらしいいのちをうむために。

コマ割りの絵で見せる、小さな命の長い長い旅の物語。

